

町の倉橋千弘さん(七五)は、夏の朝、自宅の庭に咲いたアサガオの花を見て、心に浮かんだ感情をありのままに表現した。

まだ五歳だった戦時中に悲劇の記憶がある。疎開先の市南部の屋外で遊んでいたとき、米軍機が目の前に迫り、機銃掃射を仕掛けてきた。土ぼこりが列をなして舞い上がった瞬間、一緒に遊んでいた年下の女の子が犠牲になった。「人が殺される戦争の恐怖と悲し



平和の俳句  
しずおか

### 花めでる暮らし いつまで

育て続けてきた。「花をめでている時、平和の素晴らしさを改めて考えているという。「これからも思う。戦争が起きていけば、心が素直な気持ちで創作し続けたい」

すさんで花を見る余裕はないはと語る。

(古橋山祥伍)



自宅のアサガオの前で、平和への思いを語る倉橋千弘さん=浜松市西区で

# スポーツ合宿聖地に

## 知事 エコパ中心、中東遠を

川勝平太知事は三十日の県議会九月定例会の一般質問で、小笠山総合運動公園のエコパスタジアム(袋井市)で二〇二〇年東京五輪・パラリンピックの事前キャンプを誘致するにあらかじめ意欲を示し、「運動公園を中心に中東遠地域を国を代表するスポーツ合宿の聖地とする地域づくりに市町、団体と連携する」と述べた。

(本田英寛、松野穂波)

# 県議会 一般質問

【東京五輪・パラリンピックの事前キャンプ】袋井市は、ラグビーワールドカップ20

改革会議、袋井市・森



渡瀬典幸氏



東堂陽一氏



野沢義雄氏

19の会場となる同スタジアムに陸上競技、エコパアリーナへのバレーボールとバスケツ

トボールの事前キャンプ誘致を目指している。県も誘致に向け、同市と連携を強化する。渡瀬典幸氏(自民

放射線量測定器

7市町88区域に

【放射線・放射能モニタリング体制】外岡達朗危機管理監が中部電力浜岡原発(御前崎市)から半径二十一キロ圏の緊急防護措置区域(UPEZ)にある周辺七市町内の全八十八区域に、空間放射線量の測定器を一六年度中に

整備する方針を表明した。東堂陽一氏(自民改革会議、掛川市)の質問に答えた。

県によると、広域避難計画でUPEZ圏内を八十八区域に分け、区域ごとに空間放射線の実測値で避難の必要性を判断する。現在、五十二区域で測定器を整備しており、一六年度中に全区域に整備して緊急モニタリング体制を強化する。

県への移住相談

都内で年600件超

【移住・定住促進】川勝知事は野沢義雄氏(ふじのくに県民クラブ、浜松市北区)の質問に答えて、昨年四月に東京都内に県が開いた移住相談センターに年間六百件を超える相談が寄せられたと明らかにした。センターは転出超過が続く県の人口増加対策として開設した。昨年十二月にはキャリアアカウンセラーを新たに配置し、医療やIT関連など県内企業への就職を支援。田舎暮らしを求める移住希望者に農業の研修先を紹介するなどしている。

知事は、県内には富士山や駿河湾、浜名湖など世界クラスの資源が豊富にあると主張。「相談者の多様な希望に寄り添い、移住を一層促進する」と述べた。

自民の森氏 欠席

代理質問なし

県議会九月定例会の一般質問で最終質問する予定だった自民改革会議の森竹治郎氏(七五)が下田市・賀茂郡に体調不良を理由に議席を欠席し、質問を辞退した。自民は質問代理

# 86機関103件で問題

## 県監査委 最も重い「指摘」4件

県監査委員は三十日、二〇一六年度の第

二回定期監査結果を公表した。対象の二百五

いるなど最も重い「指摘」は四件。県職員二人が女子高生にみだらな行為をしたとして逮捕された事件や、県職員が酒気帯び運転で追突事故を起こして逮捕された事件、県警の臨

時事務員が拾得物として警察署に保管されていた電子マネーカードを盗み書類送検された事案などだった。

次に重い「注意」は二十件で、高校での体罰や出資金台帳の未作

成など。軽微なミスの「指摘」は五十四件だった。

各機関への「意見」は知事と副知事の海外出張宿泊費問題など二十五件。宿泊費問題では昨年に知事と副知

者を出さず、会

て質問を取りや

県議会事務局

と、直近では一

年六月、質問予

た志士の会の堀

氏が欠席し、同

岡敏孝氏が代理

た。〇九年十一

自民の山村利男

席、代理質問も

た。(本田

## 若木さんらトークショーも

九月上旬、今

拠点となってい

いホール」(中

一室に、十一

三歳の子を持つ

親子がやってき

速、弁当を広げ

タイム。その間

同士で会話が弾

部屋の中をま

ていた大塚陽輝

(三)の母早紀

北区には「人

になくていい

が楽。子ども